

深圳レポート

【2020年、中国「两会」のポイントと変化】

ポイント

- 中国「两会」の起源と概念
- 2020年中国「两会」の議事日程
- 2020年中国「两会」のポイント
- 2020年中国「两会」の変化

参照サイトURL:

<http://www.xinhuanet.com/politics/2020lh/index.htm>

<https://bit.ly/31NLUJL>

<http://www.gov.cn/zhuanti/2020qglh/index.htm>

<http://static.scms.szstv.com.cn/ysz/7ffb7902/index.shtml>

<https://bit.ly/2AF5YCW>

<https://bit.ly/3iyWZUS>

「两会」の会期は5年ごとに1期となる。中国憲法の規定によると、「两会」の開催の意義と重要性は、「两会」の代表者が人民から得られた情報、意見と要件を収集して整理し、党中央委員会に報告することである。

第一期第一回中華人民共和國 全國人民代表大會

中国「两会」の起源と概念

「两会」は、1959年以来長年にわたって開催された「中華人民共和國全國人民代表大會」と「中国人民政治協商會議」の総称となる。2つの会議の開催期間は基本的に重複しており、両方とも国家の運営に対して重要度が非常に高いため、略して「两会」と呼ばれる。

中国の国章と全国政治協商會議の象徴



画像ソース：百度百科事典



画像ソース：百度百科事典

2020年中国「两会」の議事日程

「COVID-19」感染症の影響を受けて、「两会」が2か月以上延期され、2020年5月21日と5月22日に北京で第13期第3回「中華人民共和國全國人民代表大會」と第13期第3回「中国人民政治協商會議」が開催された。

報道官の郭衛民氏



画像ソース：深視ニュース

5月20日、中国の13期 第3回「中国人民政治協商會議」の記者会見が開催。これは、「两会」史上初のオンライン形式で開催された記者会見であり、郭衛民氏は記者と質疑応答を行った。

13期第3回「中国人民政治協商會議」は5月21日午後3時に人民大会堂で開幕し、5月27日午後閉幕する予定で、当初の計画より4日半短縮された。

会議の主な議題は、全国政協常務委員会の状況報告と提案状況報告を聴取し、審議することである。政府の活動報告書、民法典草案、最高人民法院の作業報告書、最高人民検察院の作業報告書などを聴取し、検討する。会議の政治決議などの報告を審議および採用することである。

「COVID-19」感染症の拡大防止策として、「全体会議」と「グループ会議」は以前より回数を減らしたということだ。

報道官の郭衛民氏は、大会期間中に開会式、閉会式及び2回の大会発言が予定されており、そのうちの1回はビデオ会議の形で開催され、グループ会議は計6回が予定されており、開会式・閉会式では駐中国外国使節を招き傍聴すると述べた。

2020年中国「两会」のポイント

2020年の中国「两会」開始の前に、新華網は「百度Baidu」、「新浪新聞Sina News」、「趣头条qutoutiao」、「喜馬拉雅ximalaya」、および「快手kuaishou」と共同で、年増量は350億の記事の「RSDATA」データセンターに基づいて、「2020年の两会」の焦点調査を開始した。国際、社会、経済および人々の生活に密接する多くの分野をカバーする20項目の話題を選択した。



画像ソース：新華網



画像ソース：新華網



画像ソース：新華網

5月20日までに500万人近くのネットユーザーが調査に参加した。ネットユーザーが関心を持つTOP10の話題は次のとおり

1. インターネット上の有害情報・違法情報を取り締まる。
(原文: 整治网络乱象)
2. 個人情報および重要データの保護対策の改善。
3. あらゆるレベルの政府機関が公共緊急事態に対応する能力を向上させる。
4. 「住宅は生活するために使用され、投機してはいけない」を主張する。
5. 住宅積立基金の管理と利用政策を最適化すること。
6. 教育風貌の構築を強化する。
(原文: 加强师德师风建设)
7. 中米関係のトレンドと「COVID-19」感染症の影響による世界の構造変化
8. 「COVID-19」ワクチンの研究開発。
9. 重症保険と出産保険などの制度の改善。
10. 最低給料水準を引き上げ、所得分配の相違を縮小すること。



画像ソース：新華網

第13期第3回「中国人民政治協商會議」の開会式では、国歌を斉唱後、出席者全員が1分間の黙祷を捧げ、「COVID-19」との戦いで命を失った方々に深い哀悼の意を表した。

黙祷している代表者・会場の様子



画像ソース：壹深圳ニュース



画像ソース：壹深圳ニュース

中国全国政協常務委員会の報告では、政協の各級組織、各参加部門、および一般委員会のメンバーが動員され、疫病の予防と制御のために参加させたと述べています。今回の政治協商會議では、「COVID-19」感染拡大の防止、生産・営業活動の再開、社会の安定化、法律に沿った管理の強化などの積極的な提案についてなど、「COVID-19」と関わる報告と提案は1300件以上であった。

2020年中国「两会」の変化

「COVID-19」感染症の流行状況を効果的に防止および制御し、必要以上に人々の集まりを避けるため、今年、中国「两会」の報道について、いくつかの調整を行った。北京の一部の中国記者および外国記者は面会インタビューについての対応として、外国記者は来中することができないため、主にインターネット、ビデオ、および書面などを通じて取材することとなっている。

同時に、「两会」に関する報道では、インターネットやその他の技術を最大限に活用して、情報提供を行う。ニュースセンターのホームページでは、会議のスケジュールと議題、イベントの手配、会議の主要文書の中国語と外国語のテキストおよび関連資料を公開し、インタビューのために中国や外国の記者が連絡できるように積極的に協力する対応を取っていた。

「两会」の会議は、テレビまたはオンラインで生中継され、「記者会見」、「代表チャンネル」、「委員会チャンネル」、「部長チャンネル」などのイベントが行われ、イベントの回数と開催方法は、開催回数を調整し、テレビまたはオンラインでライブ放送される方式を採用する形となった。



画像ソース：新華網

「COVID-19」感染症の影響を受けて、中国の発展に前例のない衝撃を与えたが、中国の長期的な経済成長のファンダメンタルズは変わらない状況である。グローバルの特別な状況下で、国内の疫病発生を効果的に制御した最初の国として、中国がこの異例な試練に耐えたことを完全に示している。さらに、常態化の感染症予防と管理の背景で、中国が開催した「两会」は、中国の強さ、開放性、および協力性を維持する明確な合図を発表し、協力して困難を克服するという中国の自信を世界に示している。



画像ソース：新華網

OMOモデルのAI教育 – 有名講師の授業×AI学習

社名	上海义学教育科技有限公司	英語名	YXEDU Co.,LTD		
代表者	栗浩洋	URL	http://www.songshuai.com/		
所在地	上海市徐汇区虹漕路 39 号华鑫科技园 B7 座 10 楼				
売上 (RMB)	-	従業員 (人)	729	創業年	2015/6/18
資本金 (RMB)	357 万元 (約 5,500 万円)				
サービス内容	OMO モデルにおける K12 教育サービス				

2016 年に、アルゴリズムベースの AI 学習エンジン「Squirrel AI」をリリース。

Squirrel AI と有名人気講師の教育コンテンツ（録画またはライブ授業）によって数学、英語、中国語、物理学、化学など K12（日本では幼稚園年長から高校 3 年生まで）の個別指導サービスを提供開始。

同社は Squirrel AI、オフライン教育コンテンツ、サポートという三位一体のサービスを展開している。

OMO モデルを採用しており、教育業界にある「教えるサイドの問題＝授業レベルの不均一性」と「学ぶサイドの問題＝学習効率低下」を解決することを目指している。

各教科における重要ポイントを分割し、AI によるテスト・弱点克服・総合テスト・有名講師による補講を実施。AI は講師の補助的な役割を担い、学生ごとに効率の良い授業学習環境を提供する。また、保護者はアプリから勉強時間、テストの成績や進捗など同社提供のレポートで状況を把握することができる。

■業界ポジション:中国初のAI学習システムを開発、累計150億円の資金調達を行った注目企業
スタンフォードリサーチセンター (SRI) と共同で人工知能研究所を設立し、独自の高スペックアルゴリズムをコアとする AI 学習エンジン「Squirrel AI」は中国国内で初の AI における知的財産権を保有している。

2019年までの資金調達は総額約150億円。中国のAIビジネススタートアップtop10、中国人工知能ユニコーンtop20などに選出された。

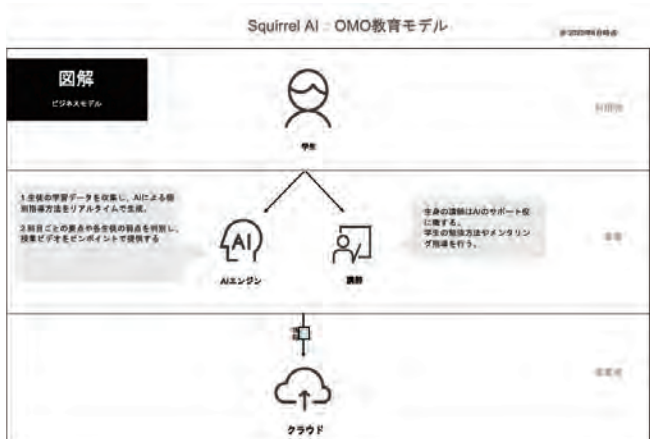
Squirrel AI 導入後、3年間で全国の300以上の中小都市の学校とコラボ、2,000近くの学習センターを開設。年間収入は2017年の20億円から2019年の150億円に増加した。

特に2020年3月のコロナ期間においてはユーザー数が前年比424万人増、オンライン学習時間は8倍に増えるなど、時流とも合い、大幅に増加させた。

セールスポイントとしては

1.顧客獲得コストと人件費の節約:上記2,000か所の学習センターのリソースを利用して、オンライン顧客獲得コストを削減。授業の70%はAIシステムで完結し、講師1名につき学生3名のスタイルで授業を行い、人件費も2/3に削減させた。

2.学習効率の向上:ポイントをオンラインでテストし、弱点分析、一人一人にカスタマイズされた学習計画を作成することができ、オンラインかオフラインのいずれか適した方法で弱点克服を行うことで、従来必要だった学習時間を50%以上削減することができる。



インターフェース

AI/講師がオンラインで宿題発表



苦手克服授業

学習効率レポート

テンセントが詐欺に？！

新型コロナウイルスに翻弄され、あっという間に半年が経ってしまった2020年、時は早くも下半期に突入してしまいました。

7月早々全国的に話題になった事件がありました、なんとあのテンセント社が詐欺にあったというのです。ちなみに詐欺にあったテンセント・ホールディングス(騰訊)の時価総額は2020年6月23日に記録を更新していて、約65兆2000億円と、アリババ・グループ・ホールディングを抜いてアジア首位の企業に躍進し、世界全体でも7位となっています。

この発端は6月29日に深セン市南山区人民法院(裁判所)が発表した民事裁定書ですが、原告であるテンセントの訴求により、貴州省貴陽老干媽社(ラオガンマー、貴州省の有名調味料メーカー)名義の銀行預金1,624万人民币元(約2億6千万)を差し押さえたというのです。裁定書によると、老干媽社はテンセント社のオンラインゲーム(QQ飛車)に自社ロゴ画像を掲載する広告契約を締結しているものの、広告費の支払いを滞納しているという内容でした。

老干媽調味料は、中国では国民的に知られているブランドで、年間60億瓶のブランド調味料を製造販売している会社です。未上場会社であるため、財務データは公開されていませんが、2016年の売上は46億人民币元(約736億円)で、納税額7.55億人民币元(約120億円)であるとの報道もあります。



老干媽社の代表的な調味料

唯来企業管理諮詢(深圳)有限公司
副總經理

姜 香花

日本・中国専門の進出・撤退案件のエキスパート。
現在はクロスボーダーM&Aも手がけている。日本人、中国人の気持ちを理解したコンサルティングに定評。中国事業再編・M&Aサービス担当。



有名企業が広告費の未払いで起訴されて、銀行預金を凍結されたニュース自体が話題になっていますが、驚くのは老干媽社側の公式発表の内容で、そもそも老干媽社側はテンセント社と広告契約を締結していなかったのです。実は、別の主犯の3人が老干媽社の実印を偽造してテンセント社と契約をしたことが発覚したのです。本件はその後、刑事案件として受理されました。

詐欺グループはテンセント社が当該「QQ飛車」というオンラインゲームのプロモーションで贈呈されるデジタル福袋を受け取ることが目的だったようです。デジタル福袋には各種ゲームで利用できる特典が含まれており、ユーザー間でネットを通じて不法売買が行われています。希少性の高いものはかなり高額で取引されているようです。

この結果を受けて、当日のテンセント社の社内食堂では下記のように白いご飯に老干媽社の辛い豆板醤のみが乗っている定食が出されていたようです。タイトルは「今夜はこのメニューしかないよ!」という辛い自嘲ですね。



日本と同様、中国の契約書はサインよりも捺印が基本となっていますが、近年は実印の偽造による被害が頻繁に報道されています。その影響もあり、これからはブロックチェーン技術を導入したオンライン捺印の導入も検討されているようです。日本でもコロナショックをきっかけに印鑑不要論もでていますが、電子署名など印鑑に代わる新たな技術の社会実装は、両国の課題であることは間違いありません。

(レポートは2020年6月11日現在の情報)



深圳未来创新服务中心 MIRAI Innovation Center Shenzhen

深圳市南山区軟件産業基地5E棟522号 518061
TEL:86-135-3089-3085
<https://micsz.net/>